



2012年1月26日

デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社

## 日経産業新聞にDACグループの取り組みが掲載されました

デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:矢嶋弘毅)の子会社である、株式会社プラットフォーム・ワン(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:徳久昭彦、以下 P1)は、昨年からの売り手と買い手を自動的にマッチングさせる広告取引システム、リアルタイムビidding(以下 RTB)を活用した広告取引を推進してまいりました。

RTBを活用した広告取引需要の拡大に伴い、かねてより制作会社・広告主・広告会社の間で課題となっていた、バナー制作におけるコストや進行管理に関する課題を解消するため、P1は、株式会社クリエイターズマッチ(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:呉京樹、以下 CM)と連携することになりました。

CMが運営する、「超・時短」バナー発注・入稿管理システム『ADFlow™』とP1が運営するオンライン広告取引プラットフォーム『MarketOne®』を連携させることで、『ADFlow™』上で『MarketOne®』の掲載条件に沿ったクリエイティブを簡単に制作し、RTB対象の広告在庫に対して即時に配信可能な状態にすることができます。

1月より連携を開始し、順次サービスの拡充、ユーザビリティの向上を図ります。

上記の取り組みが本日の日経産業新聞に掲載されました。

### 【掲載】

・2012年1月26日付 日経産業新聞

『プラットフォーム・ワン バナー広告、納期1/2 制作最大手と提携』

※詳細は、当社のコーポレートサイトに掲載しておりますリリースをご参照ください。

[http://www.dac.co.jp/Contents/pdf/press/201201\\_P1\\_CM.pdf](http://www.dac.co.jp/Contents/pdf/press/201201_P1_CM.pdf)

以 上